



ビスケットのワザ

うごきのデッサン



ビスケットでプログラミングを楽しんでくれたお友だちへ

ビスケットは、絵をうごかすだけではなく、見えている絵をちがう絵に変えることもできます。大人の人といっしょに読みながら、あたらしいワザをおぼえて、アニメーションづくりにちょうせんしてください。

じゅんび

ビスケットのレッスンでつけた本だなにアクセスをして、「うごきのデッサン」の本をタッチしてください。



「うごきのデッサン」は全部で11ページです。

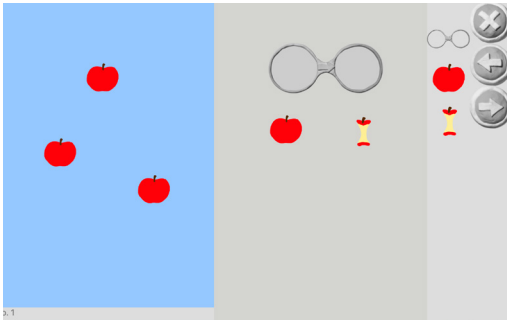
1～10ページはワザをおぼえてつくるページ、11ページは自由につくるページです。



りんごをたべちゃうプログラムをつくってみよう どんなメガネをつくったらたべるかな？



1 ページ (ステージの絵を変えるメガネ ヒントページ)



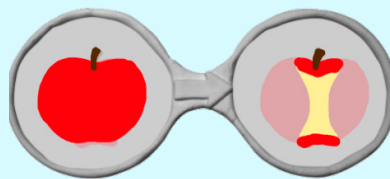
りんごがステージにあります。

メガネおきばに「メガネ」と「りんご」と「りんごのしん」もあります。



「りんご」と「りんごのしん」を
メガネにいれてみよう！

ポイント



メガネの左に「ステージにおいてある絵 (りんご)」を
右に「変えたい絵 (りんごのしん)」を入れると
ステージの「りんご」の絵が、全部「りんごのしん」に変わるよ

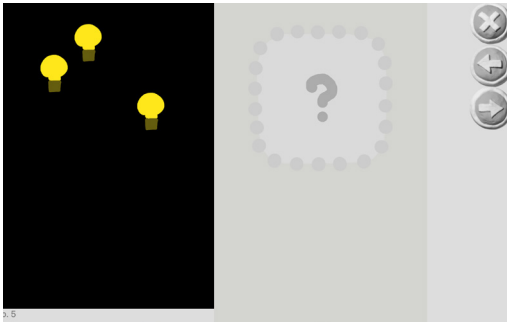
2～4 ページ



前のページでつくったメガネを参考に、りんご、さんま、スイカをたべちゃうプログラムをつくりましょう。
ステージに絵をおくののをわすれずに！



5ページ (もんだいページ)



ステージでは、でんきゅうがチカチカしています。

メガネは「？」でかかれています。

どんなメガネでうごいているかかんがえて、つぎのページでつくってみましょう。

ついたりきえたりくりかえして
チカチカしているね



6ページ



ステージに、光っていないでんきゅうを入れて、でんきゅうがチカチカするメガネをつくりましょう。

いろいろとじっけんしてみてね。

ポイント



でんきゅうがつく、でんきゅうがきえる
この2つのメガネで、でんきゅうがチカチカするよ



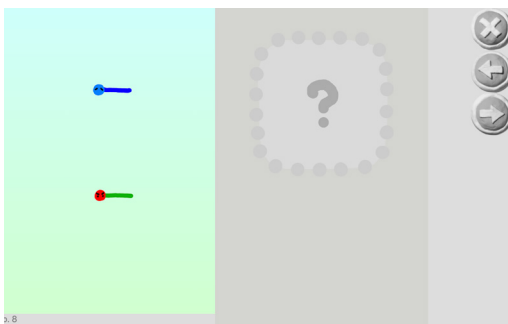


7ページ



カスタネットをたたくプログラムをつくってみましょう。

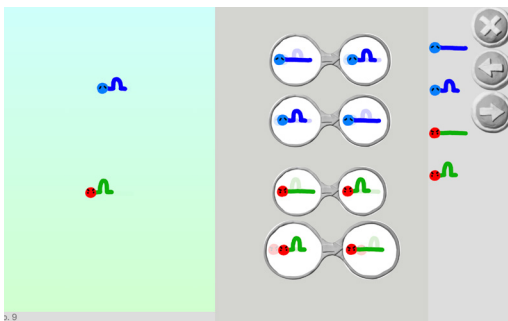
8ページ (もんだいページ)



ステージに、青いむしと赤いむしがいます。

のびたりちぢんだりしながら、ゆっくり前にすすもうとしているのですが… よく見ると、赤いむしは元気に前にすすんでいるけど、青いむしは前にすすめません。同じばしょでのびたりちぢんだりしています。どんなメガネでうごいているでしょうか。

9ページ (こたえページ)



こたえはこちら。青いむしと赤いむしのメガネ、どこがちがうのか、じっくりかくにんしてみましょう。

メガネの中にうすく絵が見えています。これで左と右の絵がどれくらいずれているかわかります。

赤いむしは、上のメガネはむしがちぢむうごきです。むしがちぢむときは「あたま」がじめんにくっついて「しっぽ」を前にひっぱるので、メガネの左と右で「あたま」そろっておいています。下のメガネはむしがのびるうごきです。むしがのびるときは「しっぽ」がじめんにくっついて「あたま」を前にのばします。それでメガネの左と右で「しっぽ」がそろっておいています。

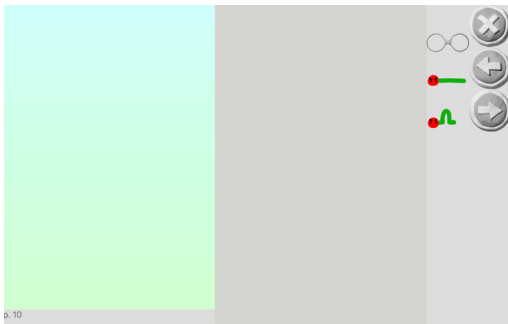
青いむしは、メガネのまん中にむしがあるだけなので、同じばしょでのびたりちぢんだり。前にすすまなかったんですね。

じめんにくっついていいるぶぶんを、メガネの左と右でそろえておくのがポイントだね。





10ページ



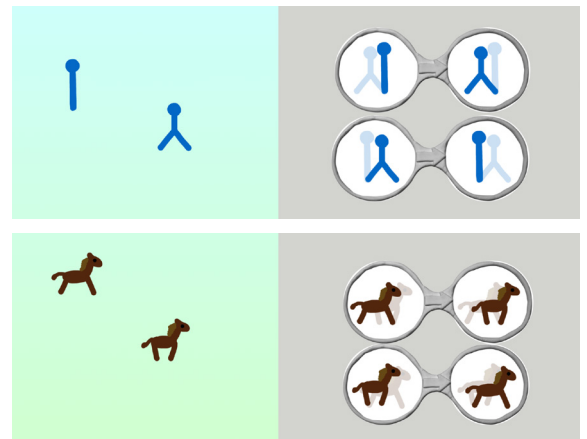
前のページをさんこうに、しゃくとりむしを歩かせてみましょう。

11ページ



自分でかいた絵でプログラムをつくりましょう。絵を2つかいて、しゃくとりむしのようにうごかしてみよう！

人やどうぶつも歩くよ。
メガネをつかっていろんなものを
うごかしてみてね！



ポイント

絵が歩くプログラムをつくるには…

どこがじめんにくっついているか、よく「かんさつ」しよう

じめんにくっついている部分を

メガネにぴったり合わせておこう。

うまくいったら、きもちがよいうごきがつくれるよ。

